

流失浸水四千三百戸に及ぶ 宇治市も空前の台風水害！

八百萬石の米倉地帯も濁水の下に

復興に立ち上ろう

昭和二十八年九月二十五日は、何と云うわれら市民に最悪の日であつた事でしょう。

風雨を交えた台風十三号は吾等の夢想だになつた災害をのこして通り魔の如く去つたのです。その被害総額は二十一億三千萬円と計上され人的被害が少なかつた事は幸いではあつたけれども、久しく水没にさらされた巨椋一帯七〇〇町歩の收穫は絶望であり、笠取の被害は状況判明とともに莫大となつてきました。だが何としても立ち上らねばなりません。これは唯一、至上の命題です。市も今急速に全機能を動員して厚生、土木、産業の各部面にわたつて、対策と復興の進路をひらくに懸命であります。市民の皆さん！お元氣ですか、老人や婦女や子供たちを元氣づけて下さい。

苦しいでしょうが、手を取りあつて立ち上つて下さい。

市民の皆さん、日本一の美しい町、もとの宇治市に一刻も早く復興の植をふるつて必す達成致しましょう。



発行所 京都府宇治市宇治一〇ノ一
宇治市役所
編集兼発行人 京都府宇治市役所総務課
服部安太郎
電話 宇治 四四〇番
毎月一日発行 一部三円
宇治市宇治妙楽堂
印刷所 新進堂

さあ復興に立ちあがろう

大正の月見草

浸水等戸別に詳細な調査を開始した。

宇治市の災害総額 二十一億三千萬円

宇治市水害対策本部では、今次水害総合被害の見積額を発表した。その総額は二十一億二千八百八十一萬円となり。別表参照未到着に分別明とともに更に増大が見込まれるに至つた。(第三次発表)

災害応急復旧に 五千萬円可決

宇治市では二十八日開催の市会に急ぎ五千萬円、應急復旧費を提出可決した。その内訳は事務費四百三十二萬円、事業費三千五百五

十八萬円、扶助費一千十萬円である。

水害対策 市本部設置

宇治市では九月二十五日台風十三号市内罹災の大にかんがみ直ちに市長を本部長とする災害対策本部を設置、次の各部門別の委員を決定して復旧活動を開始した。

土木(道路、河川、橋梁、建築物)
産業(田畑、山林、その他)
救助(救援、衛生、物資)
官廳(官廳連絡一般)
治安(警備)
庶務(庶務一般)

宇治橋で三米四〇

二十五日の最高水位

台風十三号のもたらした水禍は日を追つて判明しつつあり、その全ぼうが科学的に記録づけられてゐるが、宇治橋地点においての最高水位は二十五日午後八時三十分三米四十に達した。

雨量二百四十四ミリ

二十五日午後より二十六日午前までの雨量は二百四十四ミリで、風速、北北西十六米であつた。

水道応急復旧に 九十五萬六千円

台風十三号水禍により壊滅状態となつた市水道事業では、とりあえず応急復旧費として九十五萬六千円を計上した。

宇治市被害状況

昭和二十八年九月三十日 午後一時現在判明分

人口			38,230	被害見込額		
罹災者総数			19,276			
人的被害			1			
行方不明						
合計			1			
住家の被害	全壊	戸数	17	1,700万円		
		人員	76			
		流失	2	300		
		人員	12			
		半壊	14	700		
	床上	人員	63			
		浸水	床上	戸数	2,000	30,000
			人員	9,000		
			床上	戸数	2,250	11,200
		人員	10,125			
合計	戸数	4,283	43,900			
人員	19,276					
被住家の被害			656戸	6,560		
田畑の被害	田	流失	埋没	33戸	4,950	
		冠水	655	9,500		
	畑	流失	埋没	87	7,600	
		冠水	51	5,200		
	合計			826	27,250	
道路決壊(箇所)			61	18,453		
橋梁流失(〃)			36	5,790		
堤防決壊(〃)			18	1,800		
鐵道不通(〃)			3	1,010		
船舶の被害数			3	9		
崖崩れその他			87	5,000		
農道、用排水路、その他施設			17	10,500		
畜産物及施設				8,000		
樹木、施設、造林、その他山林被害				35,102		
河川、護岸、決壊、その他			71	38,400		
製茶被害			1,550戸	585		
教育施設及建物被害				485		
店舗及商店被害				2,571		
工場建物及施設被害				2,918		
発電施設被害				4,500		
水道関係被害				48		
総被害額				212,881		

全市に青年学級を

真剣な笠取学級の人たち

わが宇治市にあつても笠取、南の二ヶ所に早くより青年學級が開設せられ、着々その効果を挙げているのであります。父兄の協力の多い教育を受けた青年諸君こそ全く氣の毒であります。

然し過去の非を今さらとやかく云う事は全く死兒の年を数えるに等しく所詮は何の効果もないわけであります。寧ろこの教育の不足であります。

一日の労働を終り一里以上もある山道を時にはげしい雨もいとはず出席し、この間も十一時半まで討論に時の移るのを忘れるの有様でした。

を補うために青年學級を開設して大いに勉學にいそしむ事が現下の青年にとつて緊要事であります。更に父兄にあつては、努めて青年の教育に関心をもち、彼等が青年

本年はこれ等二ヶ所の外に更に
二ヶ所の青年学級を開設すべく、
その予算も計上されているが、一
学級に参加して自己修養に努める
ようにその補導に万全を期されん
ことを切望する次第であります。

水防に大事な平生の心がけ

八月十五日城南水害が一応の落ちつきを見たとき、本紙の編集者は「かりに宇治川堤防の危険が告げられたとしたら？」の假想のもとに、水防知識の普及と訓練の啓発を市民諸君にうつたえたく、淀川・木津川・水害予防組合の福井技師をわづらわし、九月初旬本稿の執筆を願つた。そうして印刷に廻したとたん、その假想が現実の姿となつてあらわれた。全洛南の美田はたゞ一ぼうのどろの湖沼と化したのであつた。本稿も早出しおくれであるが、あえて市民諸兄に一読をおすすめる。

日本に宿命的な台風禍、その恐るべき台風に備える治水対策の確立として、今日の進捗状況では、災害のあとを追いかける程度で、仲々かはかばかしではない。結局台風第何号襲来の危険には、附近河川沿岸民の郷土愛と、その水防活動によつて、被害を食いとめる外に他方法がないのです。

去る八月十五日近町村を襲つた台風は大部分の人は実地に又は紙

上にて御承知の綴喜郡井手町、田原村、宇治田原村、相樂郡、棚倉村、大河原村等は目も当てられぬ現状を御存知と思います。今思へばせめて立退きの信号でも御承知なれば人畜の被害はもつとく、最少限度に止つた事と思います。

× × ×

今かりに宇治川堤防が危険になつたものとしてサイレンの信号があつたとしても、市民の大部分は高枕で雨がひいので消防團の出勤以外にお考へになる事は少いと思います。井手町の例でも矢つぎ早やにサイレンが鳴吹したそうです。そのサイレン信号が市民いや町民の何分の一にも足らぬ程しか知らなく水の顔を見てはじめて立退き避難と言う実情でした。市民の皆さんに金より大事の命を守る信号を記してお知らせ致します。

水防信号

警 鐘 信 号		サ イ レ ン 信 号	
第一信号	○ 休止 ○ 休止 ○ 休止	○ — 約五秒 十五秒休止	○ — 約五秒 十五秒休止
第二信号	○ — 四點 ○ — 三點	○ — 約五秒 六秒休止	○ — 約五秒 六秒休止
第三信号	○ — 打	○ — 約十秒 五秒休止	○ — 約十秒 五秒休止
第四信号	乱	○ — 約一分 五秒休止	○ — 約一分 五秒休止

注

- 1、第一信号 警戒水位に達したことを知らせるもの
 - 2、第二信号 消防団員、水防団員に出動すべきことを知らせるもの
 - 3、第三信号 当該水防管理団体の区域内に居住するものが出動すべきことを知らせるもの
 - 4、第四信号 必要を認めるので区域内の居住者に避難のため立退くことを知らせるもの
- (各寺院等の鐘も乱打す)

◆警戒水位

宇治橋一米五〇糎
隱元橋一米五〇糎

災後 生水のむな、家財道具も消毒

水の調節は山がする 造林事業が愈々大切

水災防止治山の緊要性に鑑み造林撫育は一層大切となりました。あちらにもこちらにも赤肌の山が見えます。洪水や電力の不足は其のためです。一日も早く緑の国にしなければなりません。それでは「何故造林を急がなければならぬか」と云うことについてもう少し詳しく研究して見ましょう。

先づ第一に上げられることは私達が普通の生活を営んで行くためには一人当三反歩の森林が必要だと云はれているが樺太方面の資源を失った我國の森林の総面積は戦前の約六五%二千五百万町歩内外であり、この内経済上利用出来る即ち経済林は約一千八百万町歩で人口八千万として一人当り二反三畝の割合となつてゐる。これ丈でも吾々は森林資源に於て尙二〇%不足してゐると云ふ事がわかるのであります。加うるに戦争中から大量に伐採したため森林の蓄積は年々減少の一途を辿つており、経済林の使用価値は一人当り二反三畝に満たない處が多いのである。かくては吾々の生活は其の必要の最低限の保障さへ出来なくなるのみか、年々洪水に見舞われることは必然であり、旱天期には水道はとまり節電の憂目を見、灌漑用にも重大なる影響を及ぼし、国家再建のための産業も其の活動をにぶらすことになるわけである。そ

して又戦前相当量の木材を輸入していたのが、現在では多く期待するのことは出来ない。しかし人口果増の一途を辿る現状においては、又森林造成の性質から見ても、一人当り正常なる畜産を有する林地三反歩を確保することは不可能の事であるから、前に述べた経済林を早急に正常畜積へ還すこと、即ち極力伐採をさしひかえらんと共に速かに造林を実行しなければならぬわけである。

この様に重要な造林も結局其の根幹をなす樹苗の確保が問題となるのであつてこゝに苗圃設置の要を痛感するのである。

森林の計画的経営はどうしても年間伐採許容量を抑制すると共に伐採跡地の造林を十分に行うことである。

今日迄は如何程造林を叫んで見ても「笛吹けども踊らず」という結果になりがちであるから、山林所有者はよくこの点を認識して、直接植林が困難な事情のお方は、森林組合に相談して是非植林に努められたい。今や造林は国民的課題となつた。

山は国土を守り我々を育てゝ呉れるのである。国家はそのために造林事業については経費の五割以内、樹苗養成のために其の経費の二割以内、又種子採種について経費の五割以内の助成を夫々計

画されてゐるし、最近では治山治水協議会も設置されて強力に治山治水事業が推進される様ですが、これ等は自ら国家財政上の制約を受けるわけであるから、別に農林漁業復興金融制度によつて相当額の融資を受けられることになつてゐるので、之等の資金を充分活用して全市を緑にしたいものと、昭和二十八年年度秋季造林を市及森林組合に於て着々と計画致して居るの、此の際あらゆる困難にうちかゝつて山を昔の緑にしようではありませんか？

市民各位の切なる協力をお願い致します。

親子宝くじ

消化に御協力を
南山城水害復興費にあて
ため府では、十月一日から
親子宝くじを發行し、これは親券
子券、あわせて五十円で發賣し、
抽せんによつて賞金を差上ること
は勿論、その純益は府下の水害復
興に直接つかわれる。宇治市の割
当は八千八百枚であるが、枚数を
越えるほど全市民の應募協力をお
願ひいたします。

抽せんは十月二十六日

二十八年度日赤募金

白い羽根は84%

二十八年年度日赤募金の應募に際しては、市民各位の絶大なる御協力によつて、次表の如き成果をあげました。御報告にあわせお禮を申し上げます。

区別	世帯数	金目標額	実績額	達成率
宇治	3,30	149,500	123,562	83%
東宇治	2,80	128,600	96,734	74%
檜島	4,16	18,700	14,685	79%
小倉	9,50	42,700	40,208	94%
大久保	8,32	37,500	39,400	105%
計	82,41	377,000	314,589	839%

建設業法関係法令 一部改正

本年五月又は六月の申込の落せん者のうち土地のある方に限り来る十月一日(木)まで再申込を交付します
公庫指定の金融機関の店舗へお問合せ下さい

今般建設業法並にこれが関係法令及省令の一部改正が行われ、八月十七日より施行せられることになりました。

この改正については八月十七日の官報に記載されてゐます。
主任技術者の設置、一括請負の禁止等、改正の点に關係業者は御注意して下さい。

住宅金融公庫

再申込を受付
住宅金融公庫の申込受付についで

保安隊員募集

市役所総務課へ
申込は10月15日迄

保安隊では、この度八千名の隊員を次の要領により募集し、祖国愛に燃ゆる若人の應募を望んでおります。

- ◆資格 昭三、九、二生から昭一〇、九、一迄(本年九月一日現在十八才以上二五才未満)の心身健康な男子で原則として独身、家庭上支障のない方
- ◆学力 新制中学卒業程度
- ◆申込受付 九月十五日より十月十五日まで
- ◆試験 十月二十六日から行われる予定で身体検査及び簡単な学科試験がある
- ◆入隊は明年一月中旬の予定
- ◆初任給は五、七〇〇円

申込書及びその他詳しい事は市役所総務課又は保安隊へ御問合せ下さい。

衛生

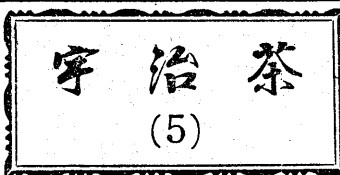
下痢、その他怪しい時は届けること

太閤秀吉、一代の榮華を極めた中でも大茶会が、度々催され、特に北野の大茶会は有名である。宇治橋の西寄り、上流に面して突出しがあり「宇治橋三の間」と謂つて一間の張出しは宇治川の景観をほしいままに眺めうる都合よき場所として、観光客に親しまれているが、昔橋姫を祀つた神祀の名残りとも傳へられ、又豊太閤が伏見聚樂にいた時、茶道の一日を送つた。そのとき宇治川の清流を茶の湯に使用するため宇治橋に水汲む場所として作つたといはれているが、ともかく宇治橋の構成美を自然と調和さした。何んとも云い得ない驚嘆の声を叫ぶせるものである。

宇治茶は幕府へ献上する他、禁裏よりも御用茶の命もあつて献上し諸大名も宇治銘茶として幕府への貢物にも茶を添へたのであり、宇治茶の名声は天下に拡つたのである。

宇治茶は幕府の保護のもとに発展研究され、その製造を続け、特に覆下茶園は宇治郷のみに許されそれ以外の土地は禁止されていたのである。

元禄年間に煎茶の製法、又天保年間に玉露の製法が発見され、宇治を中心として品質の改良、香味、色澤の選良等先人のためまじの研究努力は今尚その余榮に浴しているのである。



宇治橋東詰の通園茶屋にはそのとき使用した釣瓶が今尚保存されているのである。

豊臣時代は茶道の普及されたのみならず、一般人でも茶の味を賞美することが出来ると共に今迄の特定人のための大切な茶が増産と相まつて益々大衆化して行つたのである。

宇治茶の聲價を高め發揮したのは徳川時代になつてからで、茶壺が大名の格式で江戸幕府に献上されたことである。茶壺が駅々を通過、宿泊する毎に土地の大名小名は番所を設け警戒をしたものである。又宇治橋には「御物御茶出行

無之内新茶出すべからず」の立札を立て、宇治の年中行事の一つであつた。

各種行事中止

宇治市では、今秋予定されていた畜産品評會、関西製茶品評會を災害のため中止した。

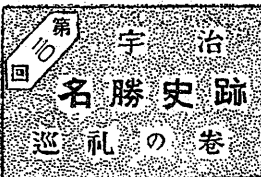
十月一日大々的に執行予定であつた宇治茶祭も、台風水害により中止となつた。

流失物は必ず届出 農費用資材等

一、漂流物を拾得したら市長宛届出ねばならぬ

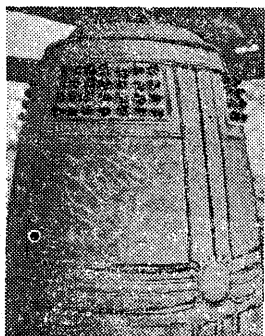
一、又流失物も夫々直接又は農家組合を通し警察宛届出ねばならぬ

「市政だより」本号印刷へ廻付の後、水禍発生、一部組版を改めて発行したから御了承を願いたい。



平等院の名鐘

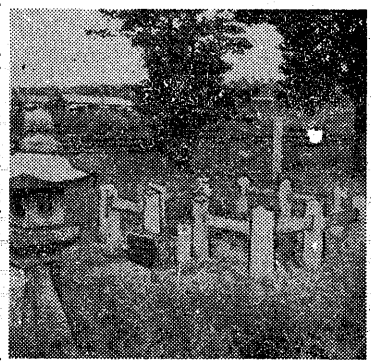
むかしから、つりがねは、音と形とほりつけた銘の三つから鑑賞されている。平等院のつりがねが日本三銘鐘と言われているのは、その形が良いのだと言われている。藤原時代、平等院創建当時の作とされていて、国宝である。鐘の身ごろに飛べる天人の浮き彫りは実に良い線をもつていて、その袈裟がけ模様と云い、藤原の優美を思はせるに充分である。ついでながら音の代表作は三井寺のかね、銘は高雄の神護寺のかねである。



虚無僧塚

虚無宗は臨西禪宗よりいで虚竹を祖とする。虚竹は東福寺の法燈国師から、尺八の秘曲を傳えて佛事の法樂とし民衆教化の方便とした。

この一派は、佛徒の通規にしたがわず、誦經もせず頭もそらぬまに道々を吹笛勧化するので、天



録々片

まねかざる客！ 台風十三号の襲来こそ迷惑至極なものではなかつた。台風は夏の日本の定期便だが、こう次々と災害を運んでくれている、たまつたものでない。罹災の人々に心からの同情をさしげると共に、復興対策に、更に一段の熱とスピードをかけねばならない。

下に志を抱く武人が多く門下に集つた。楠正成の末、正勝もる笠に名をかくして活躍したことが知られている。虚竹は晩年、五ヶ庄岡本に一字を結んで没した。普化塚すなわちこれである。虚竹の法嗣明普は洛北白川に明閣寺を創立し宗風を宣めたが、徳川時代にこの經も読まず髪もそらぬ異体の宗風は幕府のうたがうところとなり、後明治に至つて虚無宗のその名のまゝに廃宗となつた。

教育関係災害

四百八十五万円

台風にとりまう市内中小学校並に公民館等教育関係の災害は、各々とも土砂崩れ、排水溝破壊運動場欠損等四百八十五万円に及んでいるがその内訳は左記

中学校	三、四六、五〇〇円
小学校	三、七八七、〇〇〇円
公民館	一、〇六六、〇〇〇円

ほるな だますな

市災害対策本部では商工會議所、繁榮会連合会の協力を得て全商店に公正商道の励行を要望した。

度外れに大きなスケールの天災は一應不可抗力として、これに伴う人災の度を最少限にとどめる事が、科学今日の恩恵であらせねばならぬ。これを天けんとうけとる中世風の思想は、今日ではも早やうなわれぬ事であろうが、これを大きな試験として一時的復旧から、恒久的都市建設へ、もろもろの感情をふり捨て、市民、当局一丸の結束を固めて前進せねばならぬ。何としても氣の毒な罹災市民の方々に御同情と激励の言葉をお送りするばかりです。

写真 救援物資発送



南山城地方
水害義損金品取扱内訳

市役所扱
金式拾壹万壹千式拾壹円也
宇治市連合婦人会扱
金参拾九万式千八百五拾式円也
合計 金六拾万壹千八百七拾参円也

[illegible]